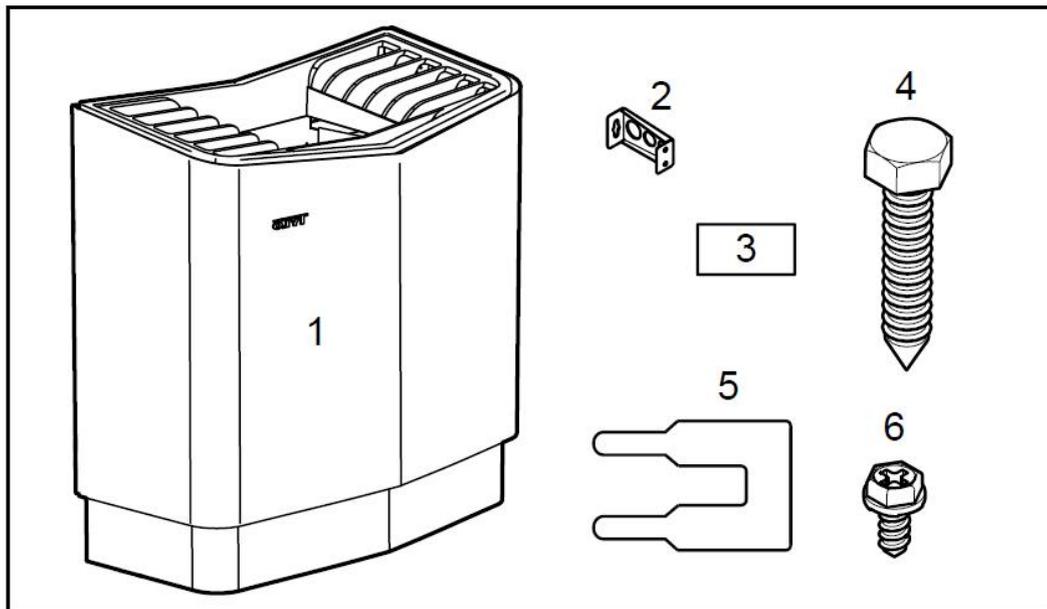


## SENSE COMMERCIAL10.7kW～20kW 取り扱い説明書

SENSE COMMERCIAL 10.7kW～20kW 共通 同梱付属品

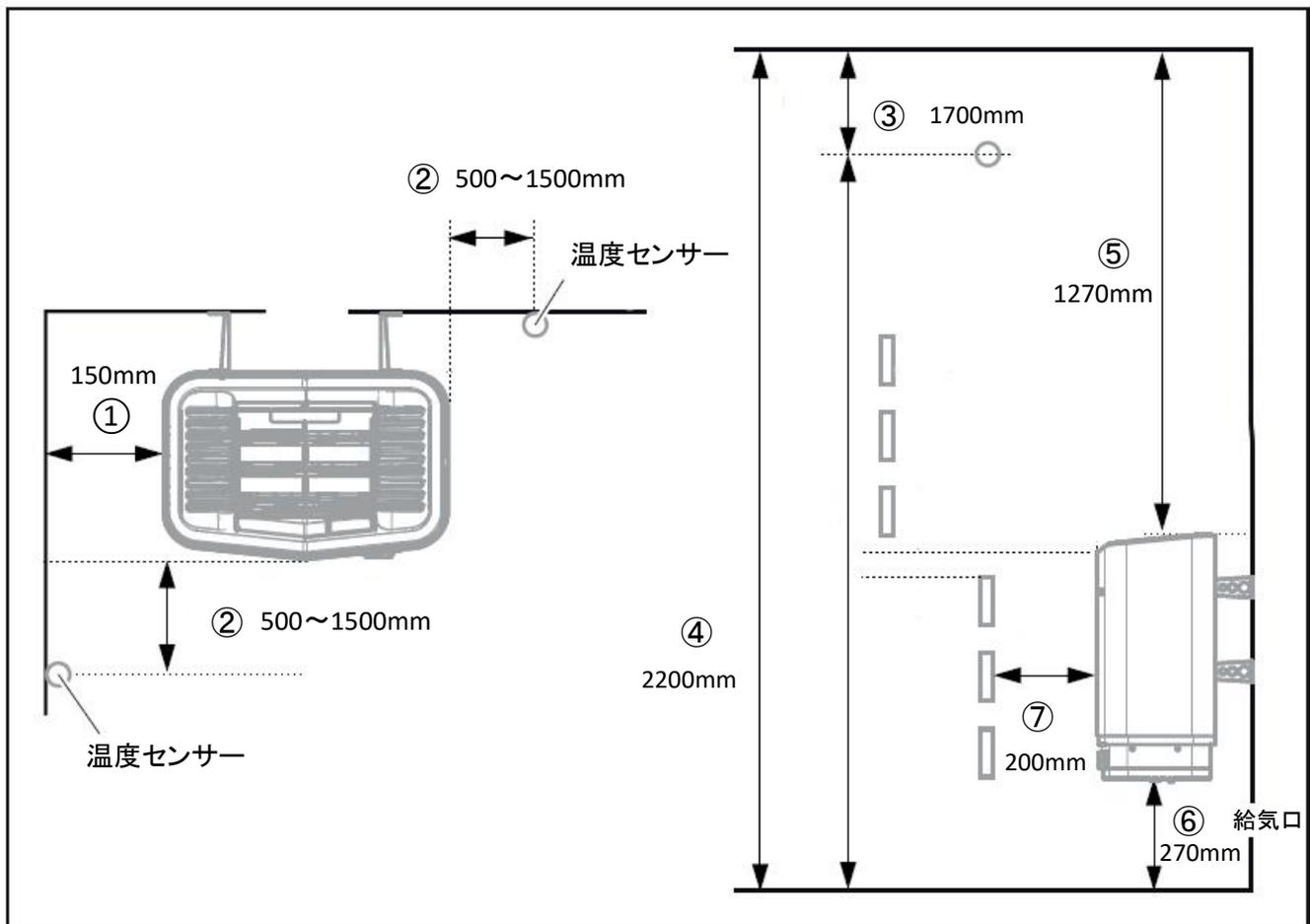


1. ヒーター本体 1 個
2. 壁掛け用金具 4 個
3. 危険シール(日本語用はありません)
4. 壁掛け金具用ボルト 4 個(壁側)
5. 短絡端子 3 個
6. 壁掛け金具用ボルト 9 個(機械側)
7. ELITECLOUD リモコンを使う際はドアコンタクト 1 個

※温度センサーはリモコンボックスの中に同梱されております。

※リモコンとリモコンボックスをつなぐケーブルもリモコン本体の方に同梱されております。

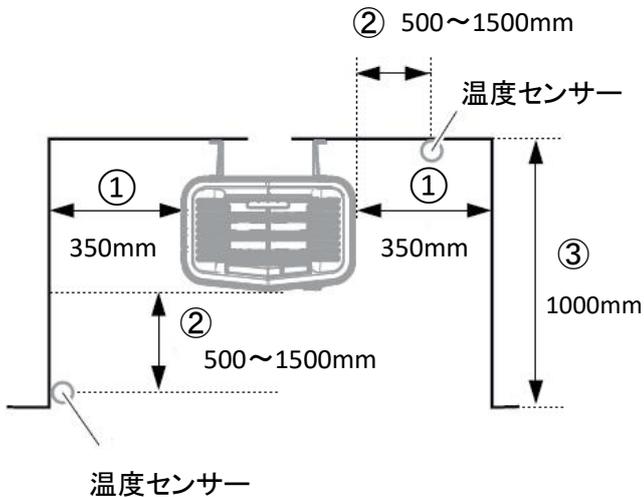
## サウナヒーターの設置についての注意点



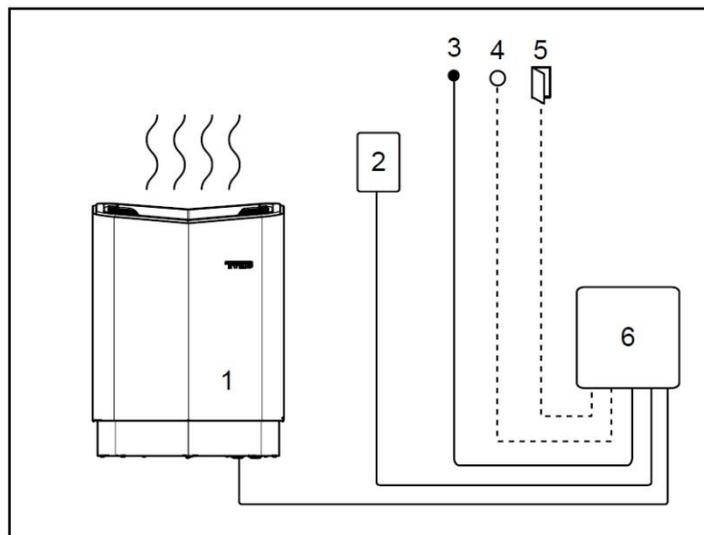
- ① サウナ本体の左右側面から最低でも 150mm 離して設置してください。
- ② 温度センサーの位置はサウナ本体から最低でも 500mm 離して設置して下さい。**ヒーターの真上には設置しないで下さい。**  
また、温度センサーを天井に設置する際にはサウナ本体から最低でも 300mm 離して設置して下さい。
- ③ 温度センサーは床から 1700mm の所に設置して下さい。
- ④ 床から天井までの高さは約 2200mm で設定してください。
- ⑤ 天井からサウナ本体上部まで最低でも 1270mm 離して設置してください。
- ⑥ サウナヒーター本体は床から 270mm 離して設置して頂き、機械の下に給気口を設置してください。**サウナヒーター本体を冷やす為、本体機器の真下に設置して頂く必要があります。**
- ⑦ サウナ本体とベンチなどの内装は最低でも 200mm 離して設置して下さい。

**※サウナ専用の漏電ブレーカーを必ず設置してください。**

## サウナヒーターの設置についての注意点その2



- 左図のようなコの字にサウナ本体を設置する場合
- ① サウナ本体の左右側面は最低でも 350mm 幅を取ってください。
  - ② 温度センサーの位置はサウナ本体から最低でも 500mm 離して設置して下さい。横幅が狭い場合にはサウナ本体の手前側 500mm 離れた位置に設置して下さい。
  - ③ 奥行きが 1000mm 以上ある場所には設置しないで下さい。



サウナと周辺機器の接続について(上図のように接続してください。)

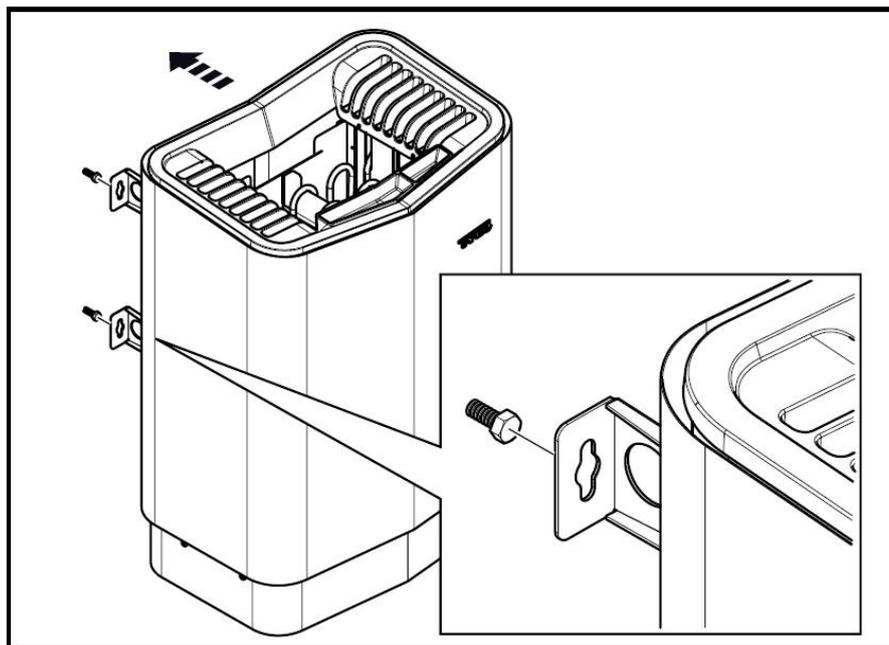
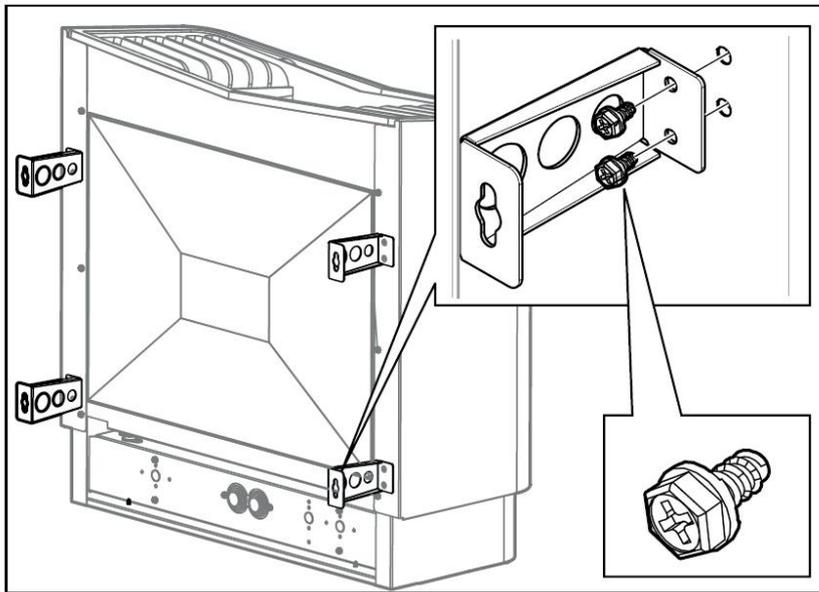
- ① サウナ本体機器
- ② リモコン(リモコンはサウナ室外に設置して下さい)
- ③ 温度センサー
- ④ オン・オフ スイッチ(オプション)
- ⑤ ドアコンタクト(オプション)
- ⑥ リモコンボックス(COMMERCIAL、又は COMMERCIAL LIGHT)

※リモコンボックスとサウナ本体は 6 本の耐熱電線で接続して下さい。(現地調達)

※リモコンと温度センサーとの接続コードは同梱されています。

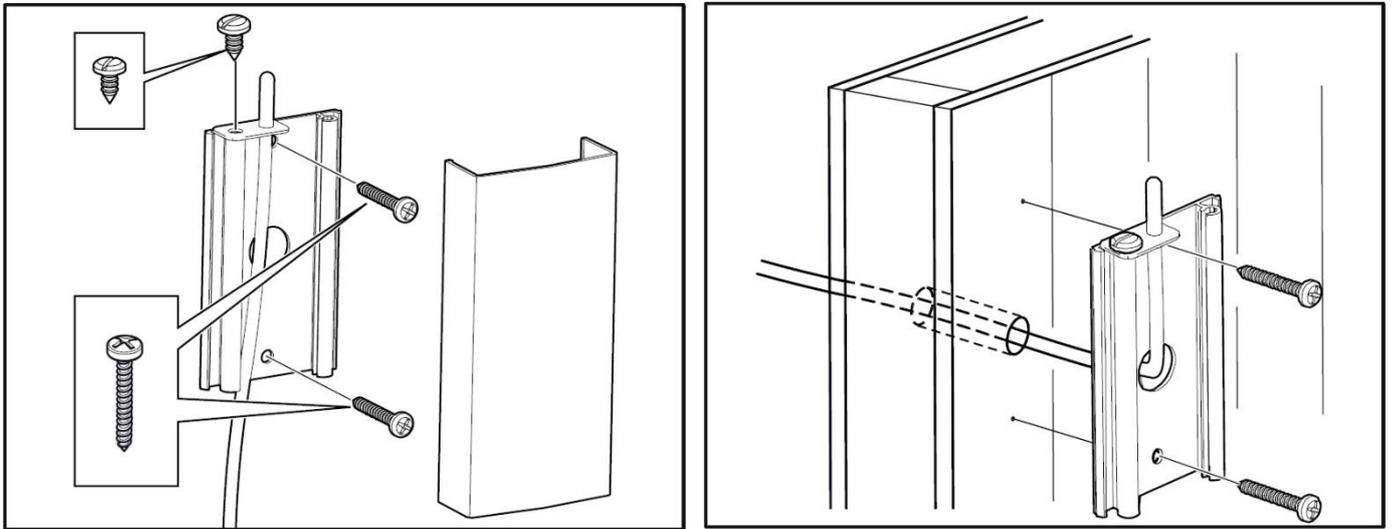
※電源ケーブルは三相でリモコンボックスに接続して下さい。

## サウナヒーターの壁への取り付け方

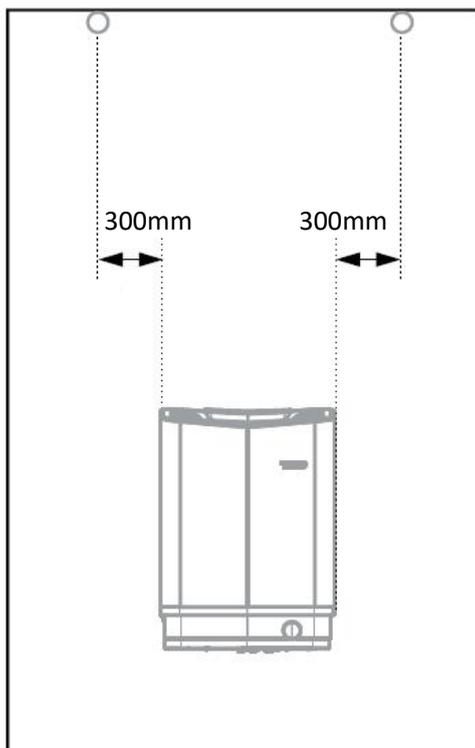


壁かけ用金具とボルトが付属品で付いておりますので上図を参照し取り付けをおねがいします。

## 温度センサーの取り付け方法



温度センサーを上図のようにサウナルームの壁に設置してください。



温度センサーを天井に設置する場合には最低でもサウナ本体から 300mm 離して設置して下さい。

サウナヒーターの真上へは設置しないで下さい。

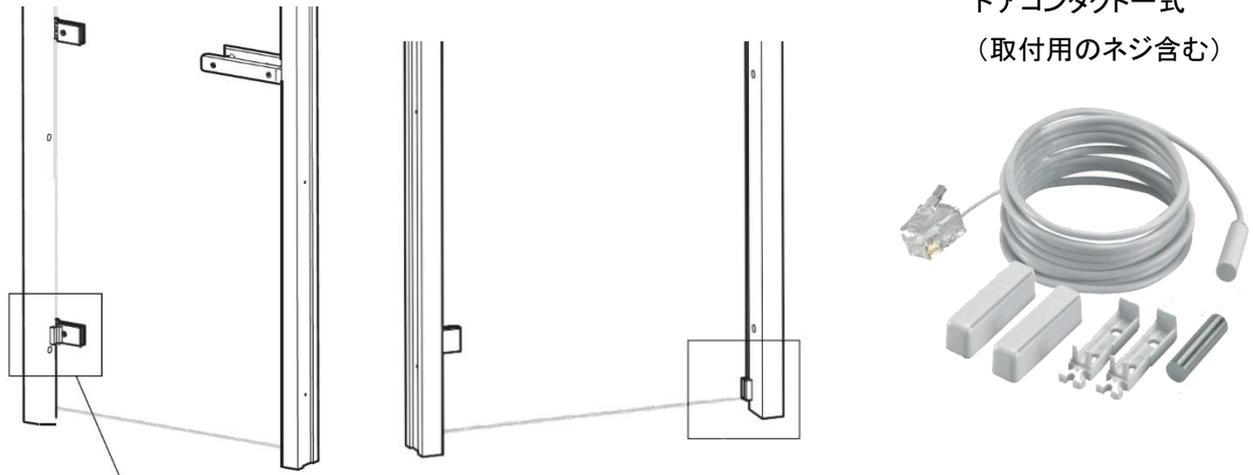
例: 天井に温度センサーを設置した場合の写真です。

温度センサーは標準の長さが 4m ですが、オプションで 10m サイズもございます。必要な際にはお気軽にお問い合わせください。

## ドアコンタクトの設置方法(オプションです)

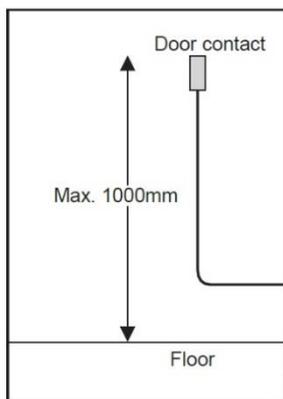
サウナ本体同梱のドアコンタクトをつけると、ELITE リモコンのカレンダー・CLOUD 機能が使えるようになります。

こちらの機能は必須ではなく、オプションでございます。(機能については ELITE リモコンの操作マニュアルをご参照ください。)

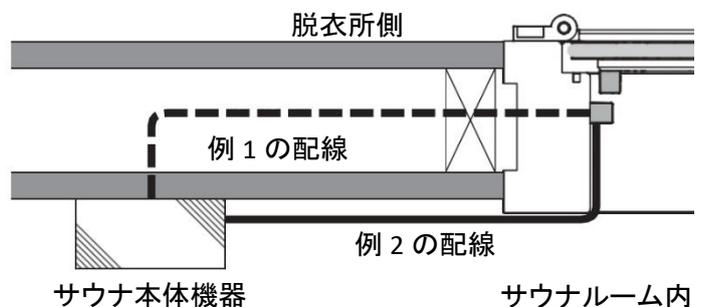


ドアコンタクトはサウナドアの吊元側、又はハンドル下側に設置可能です。(上図参照) サウナルーム内から見た図です。

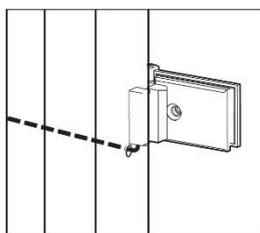
ドアコンタクトは下図のように床から 1000mm までの間で設置してください。



サウナドアの吊元側 設置例  
吊元がサウナルーム内から見て右の場合には左右反転になります。  
※サウナドアは必ず外開きです。

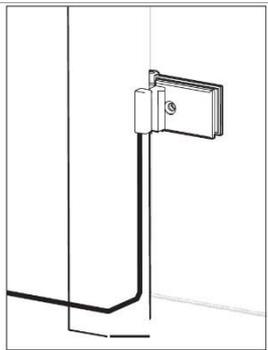


例 1



サウナルーム壁にサウナドアからサウナ本体機器までを繋ぐ穴を開けて頂き設置する方法。

例 2



サウナドアからサウナ本体機器まで壁沿いにケーブルをはわせて設置する方法。

サウナドアのハンドル側 設置例

サウナドアハンドルがサウナルーム内から見て左の場合には左右反転になります。

※サウナドアは必ず外開きです。

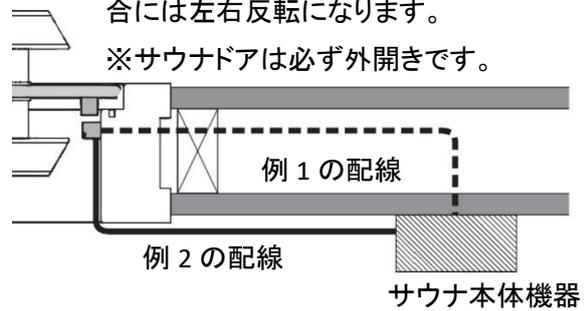


図 1

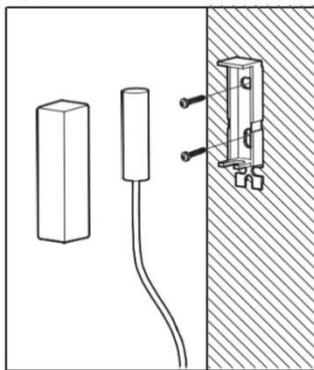
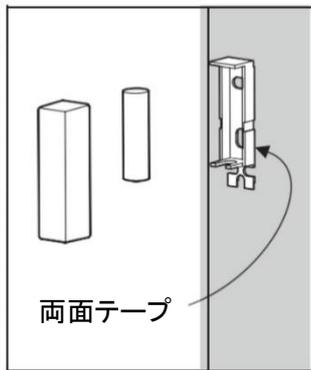


図 2



・ドアコンタクトセンサーを図 1 のようにセットし、サウナドアの吊元またはハンドルの下サウナルーム内側に付属のネジで取り付けてください。

・円柱センサーも(図 2)のようにセットしサウナドアに両面テープで取り付けてください。

・ドアコンタクトのケーブルはサウナ本体機器のモジュージャック 3 番におつなぎください。

※リモコンボックスを使用される場合はリモコンボックスのモジュージャック 3 番におつなぎください。

図 1

ドアコンタクトセンサーをキャップにセットしてサウナ室内側に取り付けて下さい。



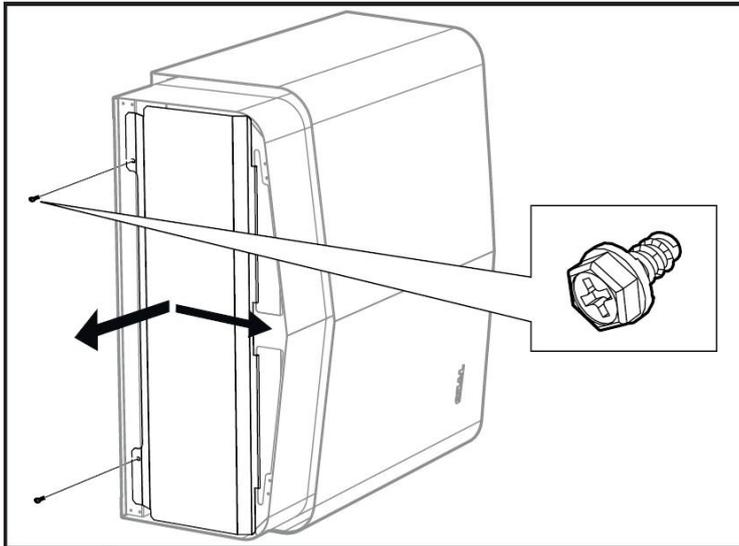
図 2

円柱のセンサーをキャップにセットしてサウナドア側に取り付けて下さい。



## サウナ本体機器とリモコンボックスの接続について

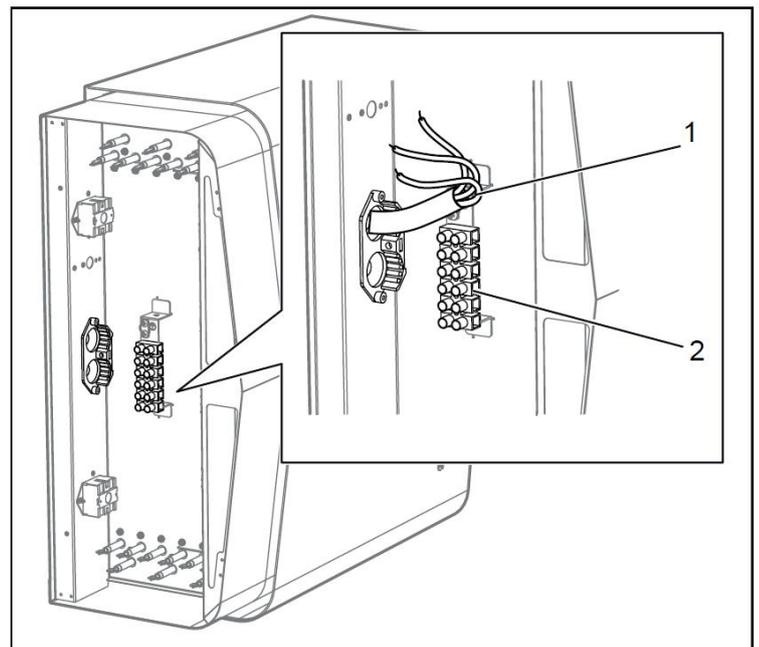
下図を参照していただき配線をお願いします。



本体機器下にありますボルトをはずしてカバーを開けてください。

リモコンボックスのカバーを開ける際にヘックスローブビット T-8H が必要になります。  
ヘックスローブビット T-8H は同梱されておりませんので、ユーザー様の方でお買い求めください。

右図にあります本体端子に耐熱電線 6 本とリモコンボックスとを接続してください。詳細はリモコンボックスとの接続図をご参照ください。



型式	SENSE COMMERCIAL 10~20kW
出力	10.7kW / 16kW / 20kW
電源	三相 200V 専用
適応容積	10.7kW 10~18 立米 16.0kW 15~35 立米 20.0kW 22~43 立米
操作パネル	ELITE リモコン/PUREリモコン

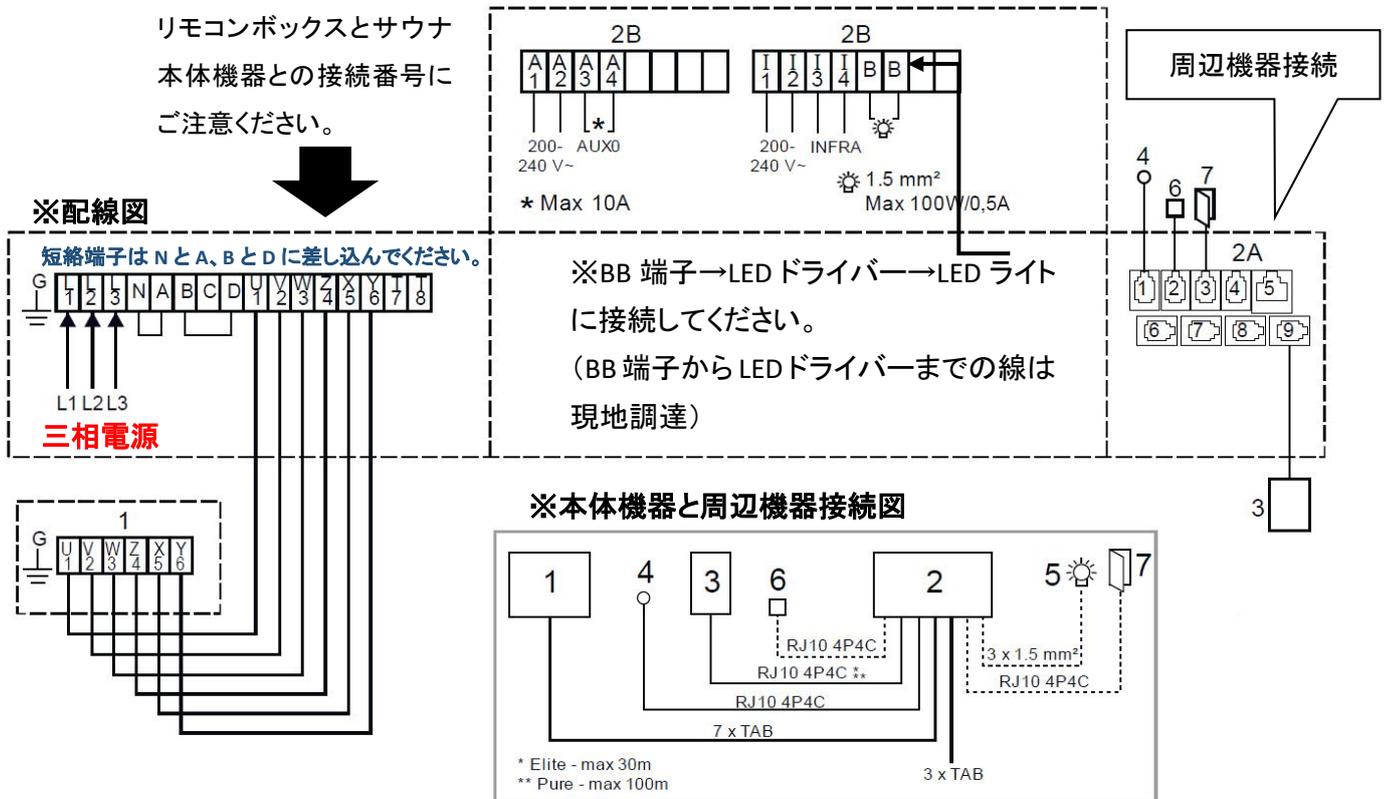
サウナヒーター		SENSE COMMERCIAL		
kW		10.7kW	16kW	20kW
三相 200V	amp	31	46	58
	mm2	8	14	14

サウナ本体重量: 32kg(10.7/16/20kW 共通)

サウナストーン: 約 25kg

## リモコンボックスとの接続図

### 10.7kW の場合



#### 本体機器と周辺機器接続図の説明

1. サウナ機器本体
2. リモコンボックス (10.7kW 用は COMMERCIAL LIGHT です)
3. リモコン
4. 温度センサー
5. LED ライト
6. オン・オフ スイッチ(オプション)
7. ドアコンタクト(オプション)

電源 200V 線は強固に結線してください。緩いと故障の原因になります。  
モジュラープラグもカチッと音がするまで、奥に差し込んでください。

リモコンボックスのカバーを開ける際にヘックスローブビット T-8H が必要になります。

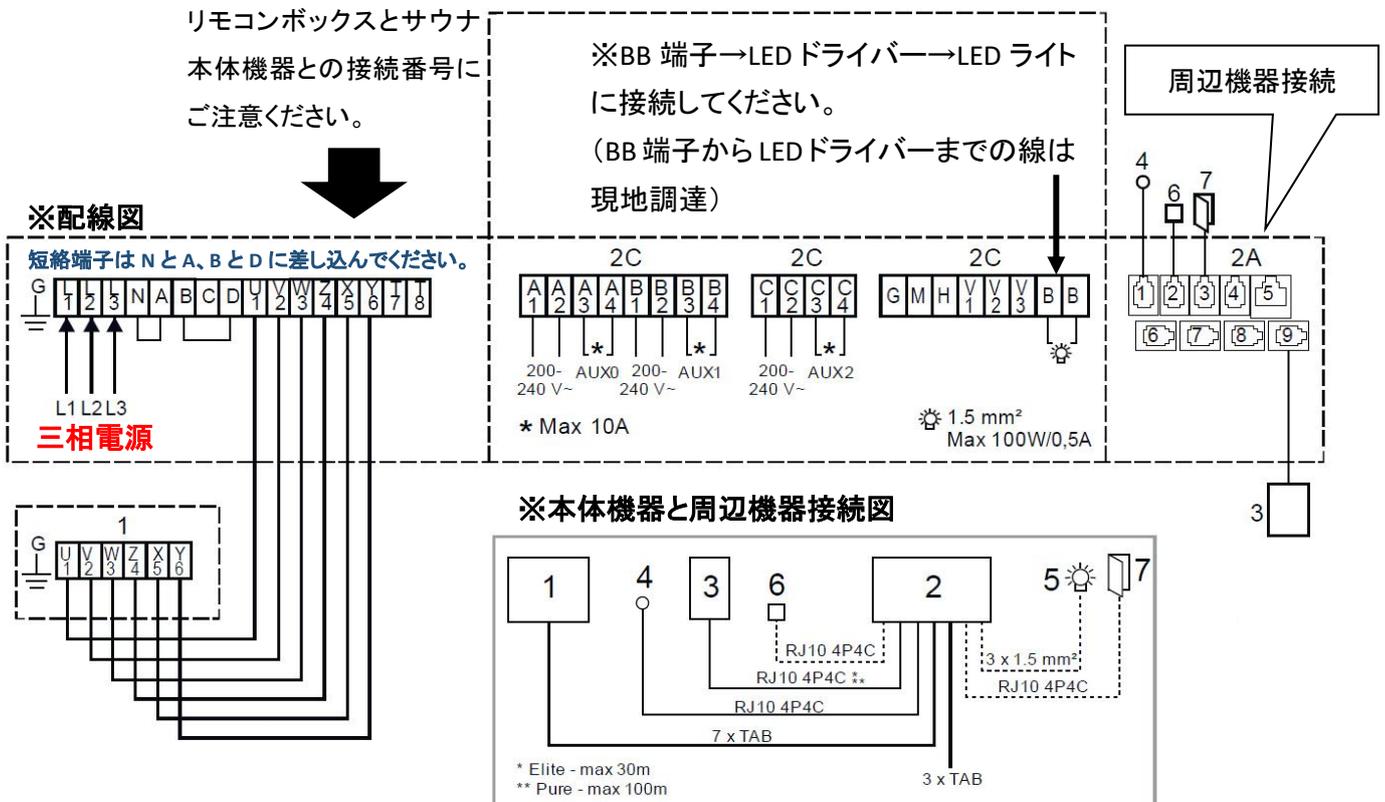
**※サウナ専用の漏電ブレーカーを必ず設置してください。**

**※こちらは 10.7kW 用の配線図です。16kW/20kW 用は次のページをご参照ください。**

- ・三相の電源はリモコンボックスの L1・L2・L3 におつなぎ下さい。
- ・短絡端子は N と A、B と D の 2 か所に差し込んでください。
- ・サウナ本体機器とリモコンボックスの接続は 6 本の耐熱電線で配線して下さい(現地調達)
- ・LED ライト(メーカー純正品)をリモコンボックスに接続してお使い頂く事もできます。その際は電圧を下げる変換ドライバーが必要になります。LED ライトは上図の BB 端子におつなぎ下さい。
- ・**周辺機器** リモコンは 6~9 番のどこでも可能です、温度センサーは 1 番、オン・オフスイッチ(オプション)は 2 番、ドアコンタクト(オプション)は 3 番のモジュージャックにおつなぎ下さい。

## リモコンボックスとの接続図

### 16kW/20kW の場合



#### 本体機器と周辺機器接続図の説明

1. サウナ機器本体
2. リモコンボックス (16kW/20kW 用は COMMERCIAL です)
3. リモコン
4. 温度センサー
5. LED ライト
6. オン・オフ スイッチ(オプション)
7. ドアコンタクト(オプション)

電源 200V 線は強固に結線してください。緩いと故障の原因になります。  
モジュラープラグもカチッと音がするまで、奥に差し込んでください。

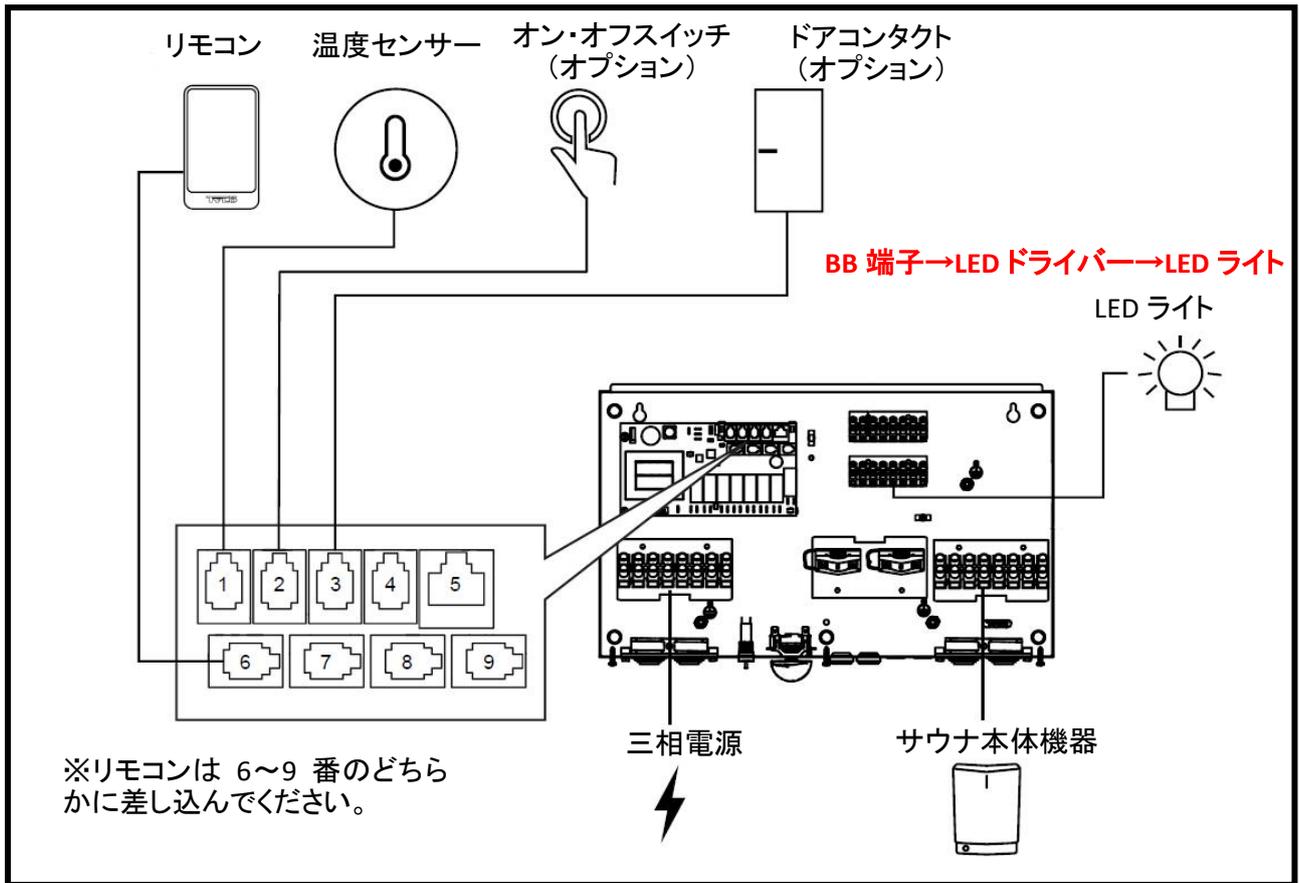
リモコンボックスのカバーを開ける際にヘックスローブビット T-8H が必要になります。

※サウナ専用の漏電ブレーカーを必ず設置してください。

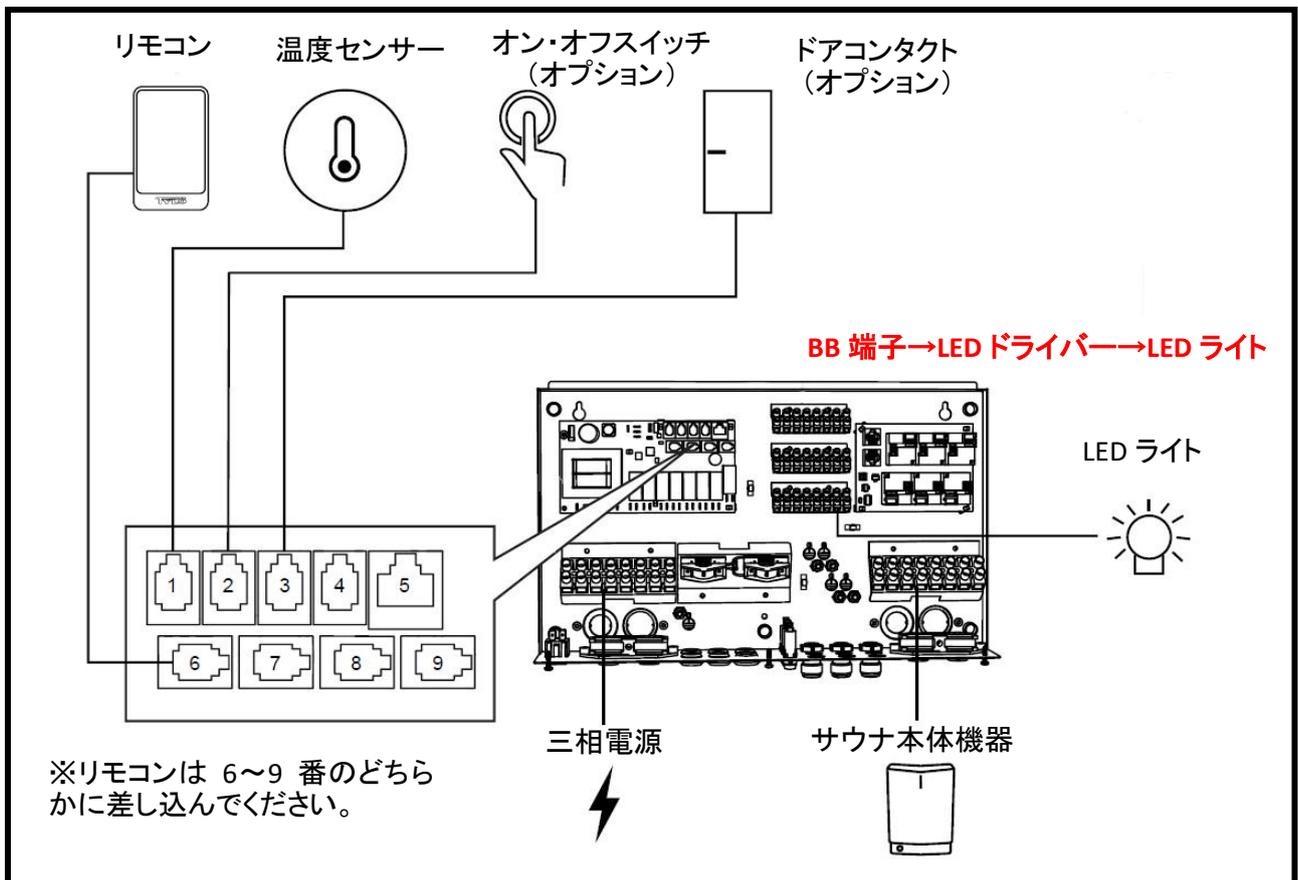
※こちらは 16kW/ 20kW 用の配線図です。10.7kW 用は前のページをご参照ください。

- ・三相の電源はリモコンボックスの L1・L2・L3 におつなぎ下さい。
- ・短絡端子はNとA、BとDの2か所に差し込んでください。
- ・サウナ本体機器とリモコンボックスの接続は 6 本の耐熱電線で配線して下さい(現地調達)
- ・LED ライト(メーカー純正品)をリモコンボックスに接続してお使い頂く事もできます。(その際は電圧を下げる変換ドライバーが必要になります。)LED ライトは上図の BB 端子におつなぎ下さい。
- ・**周辺機器** リモコンは 6~9 番のどこでも可能です、温度センサーは 1 番、オン・オフスイッチ(オプション)は 2 番、ドアコンタクト(オプション)は 3 番のモジュージャックにおつなぎ下さい。

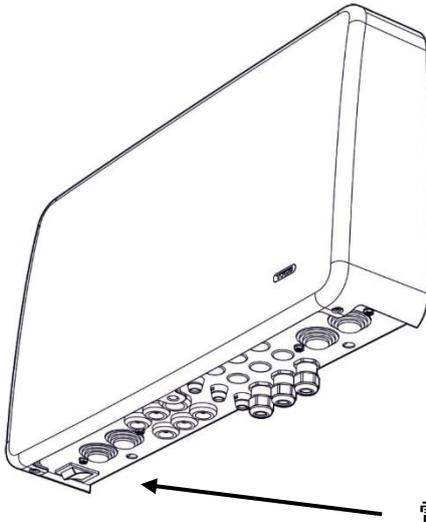
## リモコンボックス COMMERCIAL LIGHT のカバーを開けた図



## リモコンボックス COMMERCIAL のカバーを開けた図



## 接続後の本体操作について

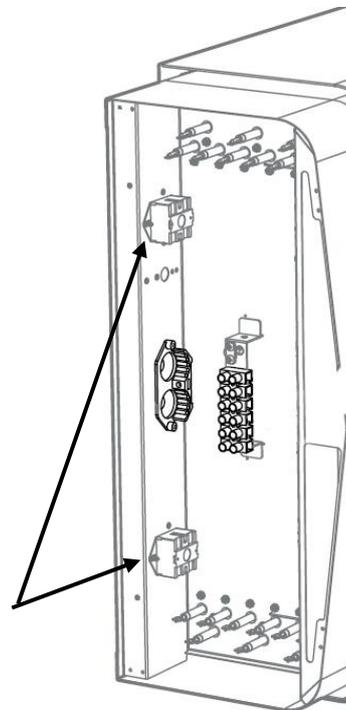


電源スイッチ

全ての接続が完了したら、リモコンボックスの下の電源を入れて下さい。  
その後のサウナの操作はリモコンで行ってください。（操作方法はリモコンのマニュアルをご参照ください。）

※ リモコンの表示が消え、サウナが動かない場合  
サウナ機器が熱くなり過ぎた場合に安全装置が働き、自動的に電気が切れる事があります。  
その場合はサウナ機器本体の下にある**赤いリセットボタン**を押して下さい。  
その際にはサウナ機器が冷えた状態をお願いします。（サウナ機器が熱いままだとリセットボタンが押せない仕組みになっています。）

リセットボタン



### 本体のお手入れ

サウナストーンの入れ物の中に、小さなサウナストーンが溜まりますと故障の原因となります。

1年に1回など定期的にお掃除をお願いします。

1. サウナ機器が完全に熱を持っていない事を確認してください。
2. サウナストーンを取り出していただいて、小さなサウナストーンがありましたら捨ててください。
3. 最後にサウナストーンを戻してください。

## 加湿（ロウリュについて）

TYLÖサウナヒーターはサウナヒーターの石の部分に水を掛けて加湿をして楽しんでいただけます  
石が十分に熱されてから（運転開始後30分以上）までお待ちいただき、ひしゃくなどで水を掛けて下さい

※石が十分に熱されていない状態で水を掛けると本体内部に水が入り込み故障の原因になります。

下記図のAとBの部分は水が溜められるようになっていてA・Bに溜めて加湿を楽しむことも出来ます。

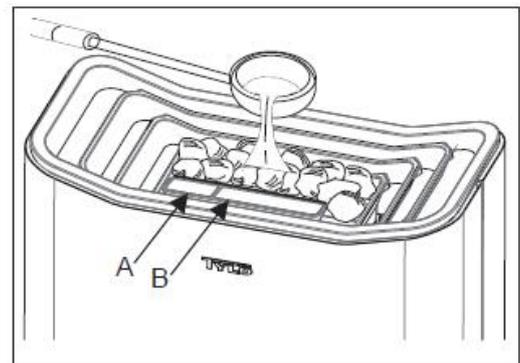
### ※加湿する場合の注意点

石に直接水を掛ける時は跳ね返りに気を付けて少量ずつ掛けてください（50ml程度）石が十分に熱されていない状態で水を掛けると、機械の内部に水が入り込み故障の原因となります。



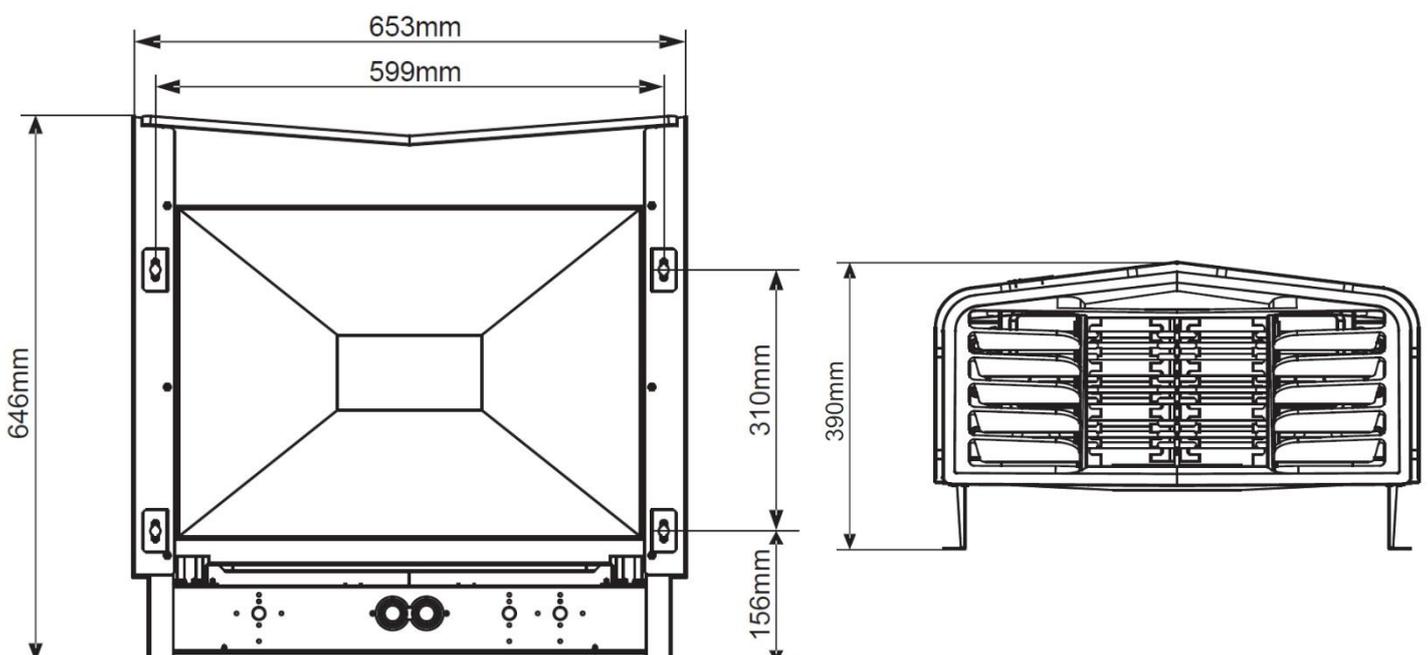
左図が示す × 印がついているヒーター部分には絶対に水は掛けないで下さい、故障の原因になります。

一回に石に掛ける水の量は  
30ml ~ 50ml にしてください



A・Bには溢れない程度に水を入れてください

## SENSE COMMERCIAL 10.7kW~20kW 共通 サウナヒーター本体サイズ



COMMERCIAL、COMMERCIAL LIGHT 図面(どちらも同じサイズです)

